

デュアルシステム運営指導委員会【福祉コース】

1月22日（月）、本校にて「福祉コースデュアルシステム第2回運営指導委員会」が行われました。

本校では、6年前から福祉関係で県内初のデュアルシステムを導入しています。今年度も、3学年の福祉コースの生徒4名が、8月下旬頃から火、金曜日の週2回を基本に授業の一環として、地元の福祉施設で実習をさせていただきました。卒業と同時に「介護職員初任者研修」の資格を取得できる予定です。

今年度のまとめと次年度の実習に向けての課題について話し合った後、本校3学年福祉コースの生徒による施設実習報告会がありました。福祉施設での実習を通して、印象に残ったことや学んだことについて発表しました。

実習報告会には、2年生福祉コースの生徒も見学し、3年生の発表には、来年度実習を行う後輩に向けてのアドバイスも盛り込まれていました。相手を思いやってふれあうことや積極的にコミュニケーションをとることなど、3年生が今年度実習に対して真摯に取り組んできたことが伝わってくるアドバイスが数多くあり、2年生の生徒も真剣に聞いていました。質疑応答も活発に行われ、参加者からも講評をいただき、有意義な報告会となりました。



就職ガイダンス【2学年】

1月24日（水）、2学年の生徒を対象に進路選択の態勢づくりとして「就職ガイダンス」を実施しました。

今回は、職業に関する知識や就職活動の進め方、面接への対応策等を学ぶことで、進路に対する意識付けを図ることを目的としました。

前半は「コミュニケーションの基本を学ぼう」「社会・仕事を知ろう」など進路選択の心構えや基本的な知識についてグループワークを通して学習を進めました。思っていたより“笑顔”を作る、“笑顔”で接することは難しかったようです。

後半は「模擬面接」。いくつかのグループに分かれて面接官と受験者のロールプレイをしました。緊張した表情からは、いよいよ自分の進路に向かい合わなくてはならない不安が見受けられました。

“百聞は一見にしかず”体験を通して学んだよい機会となりました。



